

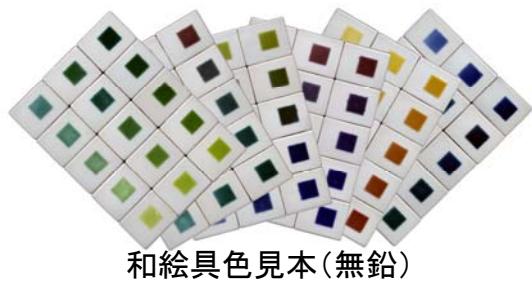
情報化技術の陶磁器分野への応用

無鉛和絵具及び耐酸和絵具のデータベース化

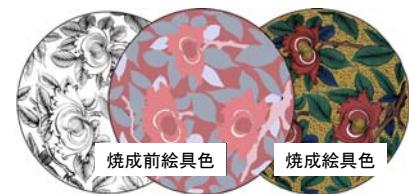
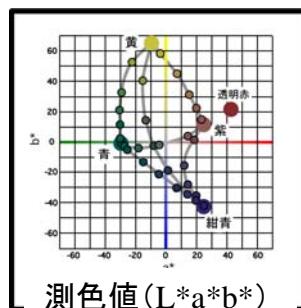
- ・焼成絵具色のデジタル化
- ・和絵具の混色による多色化

- ・絵柄に合致した絵具の調色、近似色の選択が可能
- ・CGデザイン開発で焼成近似色が利用可能

- ・和絵具色見本を6系列で270色+基本36色=306色収録
- ・データ項目：調合値、色見本画像、測色値($L^*a^*b^*$ 、マンセル)など12項目



和絵具色見本(無鉛)



3次元形状作成プロセスの陶磁器分野への応用

- ・素地形状をPCや図面等で検討でき、商品開発リスクの軽減化
- ・製型業者への図面や樹脂原形による正確な形状の移行
- ・データ蓄積により、商品開発サイクルへの迅速な対応が可能



協力: 石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会

この制作プロセスによる瓢形徳利と菊型角鉢が、いしかわ伝統工芸フェア2005(プリズムホール)に出展、製品化されている。

[九谷焼技術センター 担当者 高]